

2026 教室・講座・イベントの成果報告

主 催 者 名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題 名・副 題	化学の不思議「つかめる水」を作ろう ～水と生きもの、水の性質は？～				
月 日・時 間	2026 年 7 月 5 日(日) 10:00～12:00				
開 催 場 所	はまぎん こども宇宙科学館 2階 実験室				
部会・講師名	水・大気部会 大岩俊雄	参加数	13名	講師数	5+1 名
写 真・画 像					
	空気砲の体験		アルギン酸ナトリウム液とカルシウム水とを混ぜる		
					
	「つかめる水」ができた		人エイクラを作った		
成 果 解 説	この教室は、水の大切さについて学びながら、「つかめる水」を作る実験を楽しみます。 始めに、生物に水が必須であること、砂漠での生存に必要なものを問うクイズから導入しました。地球で水が存在する場所についてのクイズ、地球に存在する水のうち人類が利用できる水は、わずかであることを解説しました。また、地球が太陽系唯一の液体の水を持つ惑星であること、二酸化炭素と地球温暖化について説明しました。更に、水が、固体、液体、気体と温度により変化することを話しました。休憩時間の前に空気砲の発射実験を体験しました。 教室の後半では、実験中心でアルギン酸ナトリウム液と乳酸カルシウム液による化学反応による水玉作りと人エイクラ作りを体験しながら、化学反応によるゾルからゲルへの変化を体験しました。今年度から学童に乳酸カルシウム粉末を溶かす工程も体験するようにプログラムを変更しました。また、今回からアルギン酸ナトリウム粉末と乳酸カルシウム粉末を参加者に配布して家庭でも「つかめる水」を作れるよう配慮した。				